## GUEST1000\_3

4001: ここは、 美味しい茗荷を栽培 している、 老舗農家です。

4002: キエ 音ん の語頭は、 軟口蓋と舌の こうがい ぜつ で、 空気をする 遮さえぎ ります。

4003: 津っ 田だ さんがアイルランド語で、 ジェ アグゥチエル モジンと、 挨が 拶

4004: フ エ ステ イ バ ル を いい ちゃく してフ エ スと言いますが、 実は和製英語です。じついれせいえいご

4005: ナ ムギ エ ル ツェ ンの 著書は、 黄色などカラフルな絵柄ですねきいろ

4006: 雪割草: は、 オランダ語でレー -ヴァル ブルムピェと言います。

4007: 中国 国 では、 老 若 問わず、 ウェイと言って電話に出ます。でんわで

4008: チャ ットで仕事をしている時しごと に、 妨害されると困ぎうがい ります。

4009: 自転車に不慣れで、じてんしゃ。ふな 漕ぐのがも · 遅ぎ いですが、 頑んば つ て つ € √ て ₹1 きます。

4010: ヴ エ リホフの死を悼んで、しいた お墓に花束を供えました。はかはなたばそな

4011: 特殊詐偽に遭わぬよう、とくしゅさぎ、あ 日頃から対策を考びごろ たいさく かんが えておきましょう。

4012: 日付が替わる前ががかがった。 に、 雑巾が がけを終わらせてしまいます。

4013: 私たし は は淡水魚を飼ったんすいぎょ か っており、 これがすごく 癒されるんですよ。

4014: 甲殻類のこうかくるい のからがらがら ~ 原 料 の、 医 療 フィいりょう ル ムです。

4015: 子供の誕生日 に、 立派なショ ケーキを作りましょう。

4016: スペイン語の複文が上達 ビェンと褒められました。

4017: 人を殴なる るの が <sup>2</sup> 了 承 · さ れるの は、 格闘技だけかくとうぎ で

4018: 世の 中 なか には、 ウ オ ンバ ッ -を溺愛: L て € √ る ひと が € √ るそうです。

4019: 韓国語の、かんこくご テョ の発音が 苦手なことを恥じらにがて

4020: ボ ン ジ ユ ル サ ý ア は、 フラン ス語の交語の基本です。

4021: カンツォーネを歌 いながらの舟旅は、 <sup>ふなたび</sup> 楽<sup>た</sup>の しいですな。

4022: クア クさんの話し方は天花乱墜、 生き生きとしていい 、ます。

4023: 彼れ は、 ド ユ ースイカカードで、 通勤も買いつうきんが、 · 物の b 楽たの しむ紳士です。

4024: テ ユ ダ ・ 朝 う は、 壮純な薔薇戦争に勝ち抜きました。 そうぜつ ばらせんそう か ぬ

4025: パ ŀ ナ 会 が いしゃ が多額の赤字で、 経営破綻 しまい ました。

4026: ええ、 幸さるこ は、 ツェ ルニー 三十番を練習さんじゅうばん れんしゅう 7 いますよ。

4027: 野球場に で、 昔かし の 百円玉を拾びゃくえんだま ひろ ったとは、 珍ずら いです

4028: ピア ノの発表会 まであと七日で、 ワ クワ クし ています。

僕く は接客業にせっきゃくぎょう 能力・ を培か

4029: は で、 コミュニケー シ ョン € 1 ま

4030: 末と読む言葉はばつよっことばった。 種類しゅるい が <sup>2</sup>少すく なく、 末造がずるだっています。 が代表的だいひょうてき です。

4031: ああ、 ジ ェズ へ教会で、 月 末祈祷していげつまつきとう 、る人が いますね

4032: 彼女は、 かのじょ サンリオピュ ーロランドで、 幼少期をは で 懐っ かしんでいます。

4033: IJ ヤ ボヴ アは、 ジ ムでの 運動 動 で、 健 康 的 こうてき に痩せました。 u

4034: ブ ン ガデョ 0 山車曳き 祭っだしひ まつり を 一窃 笑 するのは、せっしょう 失礼です。

4035: イ ラ ブ ス タボを聴きながら、 不織布 マスクをせっ せと つ 7

4036: なるほど、 チランジアブッ ツ イ は、 コル ク 夕樹皮などに きゃくせい

4037: ん これは で随分と長ずいぶん なが *i* 1 蛇 腹 状 の じゃばらじょう の シ 行 列ぎょうれつ ですね

4038: ネカ フェ に 籠も つ て、 ズ イ 1 ク イッド -を検索 け て 11 るそうです。

4039: 多 お く の · 球技ぎ で、 フ ア ル とは反則という意味を持ちます。

はんそく
いみ
も

4040:  $\lambda$ 般若心経い に、 十八界の ことが書い

4041: ギ ユ ツ ク ル ムは、 電子キ をおす れると、 警告音が鳴ります。けいこくおんな

健は 康 のカギとなる 酪 酸 菌 が、 テレビで く注 目 され ています。

平 衡 感 覚についへいこうかんかく て、 信 憑 性しんびょうせい 0 高たか い 資料 料 です。

4044: IJ ユ バ は 心配せず、しんぱい どんと構かま えて € √ る 頼<sub>たの</sub> b € √ 人です。

4045: ユ タウ ンの 計画を練ってけいかく ね 7 いるそうなの で、 プレ ゼ ン が 楽<sup>た</sup>の みですね。

4046: 奉 公 クラウド は、 サポ 卜 が かなり ・ 充 実 7 ₹ √

4047: 仕ぎとが 中途半端だと、 上司し に職務怠慢 と ) 思 ま も われますよ。

4048: 口授による布教活動もあると、くじゅ ふきょうかつどう 初じ めて知りました

4049: の、 コとウォを、 分かちて発音

デ

ヤ

コ

ウ

才

デ

ヤ

する

0

ですか

4050: 口 シ ア , でチェ ブラー シカの人気は、 簡単には下降かんたんかこう な € √ 思ま 15

4051: ヴ イ ラ ン に は 大抵、 お 追 従っていしょう を述べる子分がこぶん

4052: 行灯水母 ゲシ イ を見て ₹ 1 ると、 こころ 心 が 癒や されます。

4053: 少さ し距離がありますが、きょり べ ッ クスコー ヒーまで徒歩で行きま

4054: の ボ ナ スを、 ツ アイ ス レ ンズの購入費 に充てました。

4055: ヴ オ ク シ - なら、 開眼式に参加する全員がかいげんしき さんか ぜんいん が乗れますね。

4056: しぶきを上げる 7 歩る < ペンギン が、 可愛く て

4057: 等々力渓谷のとどろきけいこく ·近か の 力 フェ で、 ティ タ イ ムにしまし

4058: 空す い てるディ ズニーランド である ぶのは、 若 干気分がじゃっかんきぶん たまず みません

4059: 高田馬場たかだのばば 用き が ある の で、 つ € √ でに 7 ? エ に 寄ょ

4060: がば れ ぬ よう、 フ ユ ジ  $\exists$ ン ア ツを 買か £ V に 行い 。 の は Þ め ておきます。

4061: ひょうひょう て € √ る 0 で、 気持ちがな が 分か か

4062: 11 ・山道 道 を越えたら、 フ 才 ジ エ ツ クな場所に着きます。

4063: 今日は楽、 しくて、 時間 が が ~ 瞬た く間に過ぎてしまいました。

4064: 路線変更することなく、ろせんへんこう 無ぶじに 東京きょう に到着 とうちゃく まし

4065: ミュ ンヒェ ン の道路を運転 して、 素敵な街並みを楽すてきまちなたの みた € √ です。

4066: 南砂町 に行くなら 逆 方 向 ぎゃくほうこう で、 地図を貸しますよ。ちずが

4067: きゅう に に 創 作 の ア 、イディ アが浮かんだので、 作業に取ったぎょうと り 掛か か り ´ます。

4068: ほら、 子供達が、こどもたち、た ネ 楽 た の しそうに、 条幅 にょうふく にザリガニと書か 61 て ます。

4069: 和食好きなグェわしょくず アさんが、 かき 氷 だおり を食べながら涼す  $\lambda$ で います。

4070: 華厳の滝 たき を見ながらヴァイオリンを弾み くと、 楽<sup>た</sup>の L 61 で す か

4071: 白夜なら、びゃくや 夜中でもば 幻想即興曲 一が弾けます。

4072: ~ ロミラーリェスの 靴を履いる た、 あ Ó 人が憎にく 5 11 です。

4073: ク 才 ・ツ時計がる 壊っこれ れ、 仕事に差し、 支えるほど落ち込つか おこ  $\lambda$ で います。

4074: そこ の 人、と 前列に倣 って 歩 あ る い てもらえると 助 <sup>たす</sup> か ります。

4075: グ ア 豆まめ の 選別は は、 とても ・ 重 要・じゅうよう な仕事です。

4076: ح の 絵ぇ には、 八百匹、はっぴゃくひき P の猫がっ ? 描えが か れ 7 11 ます。

4077: か ウ イ ンター スポ ツでも、 汗費 で蒸れることはありますぞ。

4078: プ ン クト ン に つい ては、 左図をす を参 照さんしょう てくださ

4079: ク ウ ポ リア フの歌詞は複雑 で、 簡単には覚えられません。かんたん
おぼ

4080: ヤ さん は 大 切 たいせつ な友達 の ひとりで、 よく気が ~利きます。

4081: 真面目 なグ 才 さんは、 禅んでら の立派な 住 職りつぱ じゅうしょく となりました。

4082: 超 人 的 た た よ う じ ん て き な武者修行しない ですが 大たい ですよ

4083: 甘ま 61 ス イ ル ニキは、 鬼だ の 形相が を笑顔に変えました。

4084: ドゥーテストの陽性も、 ようせい 胎児のエコー - 写 真も、 すでに懐なっなっ かしい です。

4085: 内側も外側もうちがわ そとがわ もうつく いい 見事な金 屏風 ですね

4086: チワワ エ ンシスイ エ コラが、 沢山植わっていて楽たくさんう なり ´ます。

4087: ス マ 朩 の う着信音・ をミュー トにし て、 業まずま 務む を完遂 しまし た。

4088: 挟 きょうじ の 写真をシェーしゃしん アする の は、 どうかと 思 いますな

4089: デュ ク エ イ セスの きょく 曲 を聴きながら、 梅雨を過ごすそうです。つゆ
す

4090: ミヤ 才 ・クが、 猫語翻訳っ アプリの 基とい と思う人も、 61 る

4091: え つ と ハ イポネッ クスは、 草木が丈夫に 育だ つ液肥 です。

4092: お Þ れな河 原さんかりはら は、  $\mathcal{O}$ ょ っとして日向市のご出身 ですか

4093: ク ル な鈴木氏は、 ダー ク ブ ル やオリー - ヴ色が似合: [います。

4094: 阿弥陀如来にはあみだにょらいま 縋ずが る人は沢山からと おり、 ヒエ ルさんもその一人です。ひとり

4095: 夜な夜なボンドクょ ェラを飲みながら、 譜面起こしをしています。ふめんお

4096: 会 かいしゃ で りょうしん L ても、 変わらず を 昼食 が フ 才 だけですね

4097: ゲ ンジボタルは、 フォ ŀ ウ リスより 少ないすく · 種しゅ 類だそうです。

4098: 彐 シ フ 才 ヴナは、 「ダ ニエ ッ 1 と声を掛け、 謹っつし むよう

4099: 魔法界でのまほうかい スポ - ツだっ たクィ デ イ ッ チが、 現実化、 しました。

4100: デェ ム シ ュを見ると気が引き締まるとは、 非常に に個性的だ。こせいてき

4101: 更 科 ならしな のざるそばや、 アヴランシ ユ . ゲネ の ギ モ ヴ は 格く 別ぐ

4102: 滝き さん から、 ク イ ス ハアズの 話なし を聞き、 知識さしき 歐が増えたぞ。 u

4103: デ イ ア が 型破がたやぶ りだとは、 見た目とのご ギャ ツ プ が £ V

て書かれ 書庫

4104: 7 チ ユ デュ フ 才 氏し の、 イデアに つ ć V が、

4105: 中途半端に遊説すると、ちゅうとはんぱゅうぜい ふざけてると 思わ れるからよしたまえ。

4106: ヴ 口 コ ズイ の 高級 級っ な料理が が、 きゅうし 食よく に 出でる わ け が e J

4107: 下へ手た な皮肉をカ ン ツ 才 ネにするとは悪趣味あくしゅみ だと、 ? ヒ エ ル は 語た つ た。

4108: 丰 ユ トな鈴を付けた。 猫な は、 どの 玉 にも € √ るも 0 だ。

4109: 見 た た 目め b 味だ ふも素敵なスイ すてき 口 クを 作 る 0 は、 素す 晴ば ら € √

4110: キ の スクリ ン デビ ユ は V蒸気船, じょうきせん ウィ リー で、 13 たずら つ 子だ

デ イ ズニープリンセ スの変装 セ ット で、 親子共々大喜

4112: デ イ ゼ ル 、 機関車は、 きかんしゃ かなら ずし b 古る 61 わ け では な 15

4113: 大学レベルの微分積分が、理解できるそうだ。だいがく びぶんせきぶん りかい

4114: 強 烈 なハーブ風味の唐揚げとは、 興 味 深 い。 きょうれつ ふうみ からあ きょうみぶか

4115: ウ ル テ イ ウ スさん は 外国人だが、 貢馬と. € √ う読み方 を知し つ て 11 る。

4116: 歴史に 詳れきし くわ ない ので、 ヴォ ル ガ 川がわ で合戦が が起きたから ~は知ら な 6.1

4117: 木綿豆腐とこもめんどうふ コ ラボ した、 デ ヤ イ ゴ ン 0 ス タ ン プが 欲ほ し 61 ね

4118: 須磨さんご は、 ウ オ シ ユ レ ッ 1 にこだわ つ 7 お り シ  $\exists$ ル ム 巡ぐ り 0 日々びた。

4119: 今日中、 に、 プ 口 ヴ ア ン ス の 地形が 0 ) 資 料 こを博捜する。

4120: イ エ 口 ゾ IJ ムスキ エ 通ざ りで、 人なと が 7十重二十重にとえはたえ 15 囲かこ  $\lambda$ で 11

4121: ヤ 7 · 料理 では、 生 肉ぎゅうにく より、 鶏 肉 と り に く Þ · 羊肉肉 が ょ 使か わ れ

4122: IJ テ 彐 イ ラ 7 ゲデレ ン で、 鷹か を手に据ってす えて た € J

4123: 接合藻 の青味泥は、 何百種 もあると 初じ め 7 知し つ

4124: ピ が の実とは、 不思議 に 思ま わ

4125: 暖 た た か な陽が , 差さ す <sup>,</sup>部屋で、 ア ヴ イ  $\exists$ ン の 橋し で を 歌 た う。

4126: お ,1 にや んこ賄賂など、 おかしな事をことこと き考かんが えては ίĮ けな

4127: 嘘 八一 百とい うドラマ 、の主題歌を、 皆な で斉し

4128: 周 ま わ りに茶化されても気にしない強

ちゃか

きゃか

きゃか

きれても気にしない強 真ま似ね 61

さは、 いできな

4129: 弓矢を作る作業は、ゆみやってきぎょう ちょ っと 学んだぐらいではできなまな 61

4130: ピ ユ は は濁 音 の一例のいちれい だが、 ピ ユー テ イ に . 濁ご り / は無縁だ。

4131: エ クさんは、 配膳が スピーディ なので、 社 上しょく の 仕ぎと , に 向む

4132: なあ、 グ 才 ンさんは、 臥薪嘗胆(がしんしょうたん の 思おも € 1 で、 これまでやってきたのだが

4133: 徒歩圏内に、とほけんない 女子大があるが、じょしだい 共 学 志望なのきょうがくしぼう で希望 し な 11

4134: の誕生日に、 フェ ンディ のバ ッグを 贈 る うも

4135: 是非とも、 ح の 街<sup>ま</sup>ち が 興 るようなイおこ べ 、ントを企画・きかく してほ 61

4136: ヤ スがあまりにも 重おも くて、 帰宅後にず に脱力だつりょく

4137: 絵が得意なミヒェえといい ルは、 ブ 口 ーグにパ ン ダのチョ クア -を投稿

4138: 軍隊ポ 口 ネー ズは フォ ル テ か ら 始まり、 勇さ ましさが 伝え わ つ 7

4139: 五臓六腑の大切さを、ごぞうろっぷ たいせつ ク ア ンさんは重 視じゅうし し て € 1 る。

4140: フニャドは、 ブライ ŀ ン・ ア ンド ホヴ で、 格な 安やす の 民宿 宿 を 7

4141: ~ ンディ グ に したの で、 締め切りを三日しき みっか 延のば てもら ₹ √ ラ ッ

4142: 天気が良いてんきょ ので、川原でトかわら ゥンカロンを食べるのも楽 た たの しそうだ。

4143: 卜 ヴ エ ン 0 曲さく は、 様 々・ な がんじょう が 沸ゎ だき起お

4144: エ イ ラ の 声優さんも、せいゆう 龍角散, を飲むかもんの れな

4145: イ 、さんは、 虫刺され . で真ぉ 赤か まぶた を腫は 5 気き の 毒だ。

4146: ギ エ  $\mathcal{O}$ 靴る や、 錠 剤い 力 ッ タ などをアマゾン で す。

このティ シャ ツの生地は高級 ごうきゅう で、 舶来物だと聞いた。はくらいもの

4148: まあ、 バ IJ ユ プライ スと こいう言葉にことば は、 Þ は り こころ ?揺ゅ る <u>ڒ</u>ۨ

4149: 買か 61 忘す れ 0 な € 1 よう、 ク エ 力 才 ル を、 真 ま っ た き に に 買 う。

4150: 支那そばを食べたいだけに、しな あ ん なに 急ぐとは は情熱的に

4151: 拾 萬 円をうじゅうまんえん ッ プ で 包3 む の はありえな € √ 0 で、 祝儀袋、 を へえ。

4152: 父芸 の初七日の儀を終え、しょなぬかぎお 少さ 休憩 きゅうけい て ₹ \$

4153: 平等: は夫婦円満の 0 カギとなると、 ル ۴ ルフォヴナは 語かた

4154: シ ン フ 才 = とお . きょう を コラボしたら、 お ・ 坊 う さん のフ ア ン が 増ふ える か

4155:  $\mathcal{L}$ シ リスミレ ウェ サ を 畑たけ に植えることは、 確実に ない ぞ。

4156: サ ク ソ フ 才 ン の 神かみ と呼ばれてい るデョ ンさんは、 元々吹奏楽部 だ。

4157: 河川敷でいかせんじき つ ・行事 が あるのか、 ح っそり 教む えてく れな

4158: ジ ヤ ズ のなが れるお洒落なバしゃれ で、 フ ェテャスカニャグラをじ り 飲の ť

4159: わ ż び デ エ ル たは玩弄物 ではな ₹ 1 の で、 幼児が 触わ 5 な 61 よう する

4160: シィ ネ ッ の 四千円の の 一扇風機を、せんぷうき 近々買う予定だ。ちかぢかか、よてい

4161: 四月がつ の ル パ ۴ ウ カレ 地方に、 春る の しを 感 じるぜ。

4162: テュ ル キスタ ンの ことは 詳わ ない が、 古墳 は な € √ と 思おも うよ。

4163: 本ほんじつ この主役に、 上座に 座すれ つ てもらうのが良いだろう。

4164: 髪型 型た に にこだわ る 彼れ は、 頭皮用とうひよう シ エ バ で ·整髪 するそう

4165: ね ね ピ エ ル は 暑あっ € √ 0 が \*苦手なのにがて に、 なぜ 夏なっ が 2好きな のだ?

4166: 棚卸表に に 在庫数を記っざいこすう きにゅ する仕事を任すぞ。

4167:  $\lambda$ イ エ ル 大がく に 行い 、ことを、 親おや に 許る て もらえるかな?

4168: ラプンツェ ル が、 塔さ の中に閉じ込められ泣なかとこなっない。 いて ίĮ

4169: 黒水牛・くろすいぎゅう を知らなくて、 判子屋 星で恥をかい

4170: あの 学者は、 世俗をす さ超 越 した た表現力 ごひょうげんりょく がある。

4171: 俺ぉれ は、 グアバ 茶さっと、 牛 肉 の時雨煮り の組み合わせが好きだ。

4172: カデン ツ ア がまだ上手く弾けっまが ない が、 しばらく は 優<sup>や</sup>さ しく見守いる つ 7 ほ εş

哀愁漂う、あいしゅうただよ 人 生い

4173: の大ベテランが素敵だ。だいがますでき

4174: 木き 々ぎ の 間ま . 狸ぬき がいることは滅多にないめった Ļ いたら危険だろう。きけん

4175: IJ ヤ 7 に いつ て がんきょう したのは は中学 だっ たか、 か 11 ね。

4176: 荒 々あらあら い猛虎が、  $\mathcal{U}_{c}$ ょ んとかわ いらし 跳は れるわ け が ない ぜ。

4177: セ ク オ ア の ) 食 器 器 は、 脂 汚っ れ В 簡単 に 洗り € √ 落さ せる

4178: グ ウ 丰 ッチンは、 静岡 に 実在な するレ ス ラ ン の 名前に だ。

4179: 的を射るとは、まといい 射撃や弓道 が語源となっ 7 € √

4180: 荻野の さん が、 声を低いく めて "世ペス ると威厳が 増ます。

4181: 恐らく、 チ エ ン バ 口 の歴史をいた くつがえ すような さい せつ はない はずだ。

4182: テー トリヒ エ スギフトを買ったら、 人生に € √ € √ 風がぜ が 吹ふ € √ てきた。

4183: あの 人は、 司祭の言葉を妙しさい ことば みょう にした て € 1 るそうだ。

4184: 息子も又、むすこまた 父 同 様 に立派な儒 学 者 ちちどうよう りっぱ じゅがくしゃ である。

服ぐ を 着 て、 友 と も だ ち >を模倣する。 もほう

4185:

エ

ル

マ

力

口

ンの

0

フ

T

ッ

シ

彐

ン

4186: 丰  $\exists$ ン IJ エ を軽蔑するのはよく な € √ し、 そもそも 人を 蔑 す

4187: 百 均 の い祝 儀 袋 で 見栄えが 良ょ € √ の いで十分使い える。

4188: フ イ ラ Ż ン は は紡績糸の ぼうせきいと 0) ·一種 いっしゅ で、 長なが い繊維から生まれた。せんい

4189: 静寂・せいじゃく な夜に、 ヴィンテージワインを一人で飲むのが好きだ。ひとりの

4190: ヒ ユ マニエンスは、 人類の歴史を学べて面白じんるい れきし まな おもしろ , i

4191: 多 分、 た ぶん 駅き の売店に に、 フュ アハ ンドランタンは売ってない 、だろう。

4192: ゼット 世代の子供たちは、せだいこども ピュアな ふころ で世の中を見て € √ る。

4193: 乙女チッ・おとめ 〜クな彼女は、 かのじょ 恋い のポエムを詠む のが趣味だ。

頑固な澄一郎 」了解

4194: が、 やっと 料理店で過ごした時りょうりてん。すいとき してく れほっとした。 はたの

4195:

グィアさんと、

ルウェ

1

しかった。

4196: 天気予報を見てないてんきよほう み ので、 ミュ ンヒェ ンの今日の湿度をまだ知らなきょうしつどし 61

4197: ぞくぞくするような寒さにも、 耐 たいせい があるのが ~ 羨らや まし € √

4198: ダー、 ニエ ット、 今年もロシアに、ことし すごく 、 寒 む い冬が来るぞー。

4199: 丰 ヤ ンプファイヤーの 時ときに、 学 級 がっきゅう でジェ ンカを 踊 おど る のが ? 楽たの

4200: 僧侶は邪心や煩悩を捨て、そうりょ じゃしん ぼんのう す 遊行に専念する。ゆぎょう(せんねん)